

講習会

X線CT装置を用いた繊維強化 複合材料の観察技術（基礎）



マスコットキャラクター チリン®

定員

8名

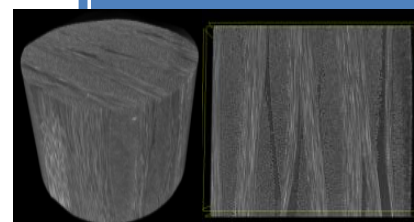
日時 平成30年11月22日（木）13:30～17:00

場所 地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター
（多摩テクノプラザ）
東京都昭島市東町3-6-1
JR青梅線「西立川」駅下車（徒歩7分）

受講料 2,600円

X線CT装置は、材質によるX線吸収率の違いを利用して物体をさまざまな角度から投影し、その投影データをコンピュータで再構成することで断層画像を得る装置です。近年、繊維強化プラスチック（FRP）などの先端材料開発の進展に伴い、繊維配向などの微細構造観察を目的とした高分解能X線CT装置の需要が高まっています。

都産技研ではこうした需要に合わせて、高分解能X線CT装置（skyscan2211）を導入しました。本講習会ではX線CT装置による観察、および解析の基礎を学ぶことができます。またCFRP等の試作設備をご紹介します。



講座内容・スケジュール

時間	科目	講師
13:30～16:00	【講義・実演】X線CT観察の基礎 前半でX線CT装置の基礎について講義を行い、後半で実機（skyscan2211）を用いて繊維強化複合材料の観察、および解析の基礎について実演しながら説明いたします。	ブルカージャパン株式会社 X線事業部 Micro-CTアプリケーション 高杉 早苗 氏
16:00～17:00	【実演】 炭素繊維織機、オートクレーブ、高温プレス機、裁断機を紹介いたします。	東京都立産業技術研究センター 多摩テクノプラザ 複合素材開発センター 主任研究員 窪寺 健吾 副主任研究員 唐木 由佑 副主任研究員 武田 浩司